

令和2年度 1年次だより 第5号 令和2年7月31日

まいどおおきに！！



～学校生活を楽しむ～

山形県立庄内総合高等学校

1 年次主任 井本吉彦

「できるか できないか」ではなく、「できるまでできるか できないかである」

本来なら、東京オリンピック真っ只中なのですが…来年開催されるなら、皆さんはどんな競技や選手に注目していますか。私はやっぱり、男子体操競技ですね。特に団体総合のメダルの色が気になります。数年前にNHKで内村選手の身体を分析する番組を観ました。その中でこんなシーンがありました。内村選手は最初、同じ年齢の人たちよりも技を覚えるのが遅かったそうです。みんなができるのに自分はできない。それが悔しくて一人黙々と練習したそうです。私も体操選手でしたからわかりますが、テレビで見ると「すごい技」…鉄棒で大車輪をして、手を離して体を伸ばして2回宙返り、それにさらにひねりを加えて着地…。もちろん最初からこんなこと、できるわけないですよ。体操を始めたころはマットで前回り・後ろ回り…その後ろ回りさえもできない、鉄棒にぶら下がるだけで精いっぱい、逆上がり…ほとんどの子供はできません。みんなそんなところから始まるんですよ。非日常的な体操の動きですが、「そんなのできないよ」とあきらめてしまっていたら、何もできません。難しい技を自分のものにできる選手は「できるまで できる」人たちだったんです。「自分は絶対できる！」自分を信じてあきらめない人なんですよ。

私たちの周りには数多くの「できるまでできる」社会の先輩方がいます。コンピュータの発達やスマートフォンの普及、進化。これらの発明や研究は「できるか できないかではなく できるまでできるか できないかである」そのものだと思います。その反面「できるか できないか」で人生を送る人間もいます。若い頃は将来の夢を語っていたのに…。時代の波や変化、周りの状況に流され「そんなのできない、なれっこないや」と夢をあきらめてしまった人たちです。夢が目標にならなかった人たちです。

君たち高校生は無限の可能性を秘めています。あなたは将来どんな生き方をしたいですか？30年後はどんな人生を送っていますか？「できるまで できる」人間になっていれば、必ず夢が目標に変わり実現します。…絶対に！！

高校になって初めての夏休み。どんなことに時間を使いますか？将来に向かって何かを始めるときっかけになればいいなと思います。



● 1 学期中間試験結果 ●

1 評点平均

1組	2組	3組
68.7	71.6	73.9

2 平均 75 点以上的人数

1組	2組	3組
10	14	17



3 成績優良者(平均75点以上)

＜生徒の表彰に関する規程＞

各年次における各教科・科目の成績の平均点が 75 点以上、
評定平均 4.0 以上の者には**学業成績優秀賞**が授与される。
(評定 2 以下の教科・科目のある者、特別指導を受けた者は除く)

今回、結構頑張れた自分を発見した人が多いのではないのでしょうか。庄内総合高校を選んだ理由は人それぞれだと思いますが、庄総で自分の力を試していきましょう！きっと意外な自分を発見して毎日が楽しくなるはずですよ。自分を信じて努力すれば必ず結果は返ってくる。庄内総合高校は諦めない人がグングン成長する学校です。まだまだイケる、それが庄総生！！

● 夏休み休業は 8 月 19 日(水) まで ●

8月20日(木)から学校が始まります。この夏休みに考えてほしいことがあります。

災害が頻繁になってきています。今週は災害対策によって休校になり、様々な報道で県内や全国の様子を見聞きしたはずですよ。このような中、「今の自分に何ができるか、役に立つことはないか」を考えて行動してほしいと思います。高校生に期待されていることは大きいことに気づきましょう。